



# 農大



視察研修 (花きコース)



視察研修 (野菜コース)



オープンキャンパス (果樹コース&作物コース)



販売実習 (わったいな)

## 「出逢い」の大切さ

校長 河田 強

現在、本校には学生四十三名、農業を志す研修生五名、公共職業訓練アグリチャレンジ科の訓練生八名が在籍し、農業を学んでいます。

コロナ禍の中、この二年間は様々な行事が中止となり学生たちの学びの場が制限されてきました。今年は感染対策を講じながら、オープンキャンパスを二回開催したほか、販売実習や農場視察研修などに取り組んでいます。本校の教育理念である「実践教育」と「師弟同行」を実行できることの大切さ、生産から販売までの経験ができる喜びを体感しています。

また、二年生のインターンシップや雇用就農相談会では、いろいろな人との出逢いがあったと思います。挨拶や返事はしっかりできているでしょうか。人との出逢いが学生を成長させ、頼もしくなっていく姿を見るのは本当に嬉しい限りです。

昨年度からホームページの充実を図り、「農大日記」を通して校内の様子を日々紹介する他、施設紹介や農大生活紹介等の動画もアップし、広く知って頂く機会を増やしています。

これからの人生の一助となる時間・空間を大切に日々過ごしていきましょう。

がんばってます!!

# 農高・農大一貫プロジェクト

農業大学校では、倉吉農業高校をはじめとする農業分野を学ぶ高校と連携し、「農高・農大一貫プロジェクト」に取りより深く、一歩踏み込んだ学習ができるようにすることを目的としています。

今年度は高校と共通したテーマを持って取り組むこととしており、その中でも今回は畜産コースで取り組んでいる「新甘泉のジョイント栽培技術の向上」、作物コースで取り組んでいる「スマート農業」について紹介します。

## の取り組み

組んでいます。これは、高校の時に学習したテーマを農大で「第12回全国和牛能力共進会への共同出品」、果樹コースで

研修科では、  
社会人を対象とした  
**スキルアップ研修**  
(長期・短期)  
を実施しています。

### 畜産コース 「第12回全国和牛能力共進会への出品」

畜産コースでは、10月に鹿児島県で開催された「第12回全国和牛能力共進会(以下、「全共」)」の出品にあたり、倉吉農業高校(以下、「倉吉農高」と連携して取り組みました。

出品を目指したのは高校及び農業大学校が対象となる特別区で、全国24校からの出品がありました。

出品牛「てん号」は、農大で飼養している「しばひめ313」(第10回全共系統雌牛群に本校から出品)を母、「白鵬85の3」を父として、本校で採取した受精卵を倉吉農高の乳牛に移植して生産された牛です。「てん号」は出生後約3週間、倉吉農高で人工哺育されたのち農大に引き継がれ、育成をおこなってきました。

倉吉農高では主に乳牛を飼養しており、和牛と触れあう機会はありません。倉吉農高生は、「てん号」の哺育期間中、乳牛とは異なる和牛子牛の特性を体験することで、和牛にも興味を抱くようになりました。

そして「てん号」が農大へ移動した時や倉吉農高生が農大に訪れた時には和牛子牛の飼養管理について情報交換を行うなど、交流を続けてきたほか、出品に向け、追い運動や繋ぎ運動等による「てん号」の体の引き締め、栄養度の調整等も倉吉農高と共におこなってきました。



全共本番では、牛の体型審査と取り組み発表の審査を合わせて総合的に評価され、順位が決定しました。

結果は「優等賞8席(8位/24出品)」と優秀な成績で、本校学生や倉吉農高生徒の頑張りが高く評価されました。祝!!



### 果樹コース

果樹コースの1年生が倉吉農高に出向き、栽培されているジョイント栽培樹で、夏の枝管理などを実際に現物を使って倉吉農高3年生の生徒さんに説明しました。その後、農大の魅力について意見交換しました。



### 作物コース

作物コースでは、スマート農業等先端技術について実演会などを通じ、互いに情報共有や意見交換をおこなっています。



倉吉農高でおこなわれた自動運転田植機の実演会に参加

### 1 スキルアップ研修(長期)

果樹、野菜、花き、作物、畜産から1部門を選択し、作付け・管理計画の作成から、管理作業の実践、出荷後の収支決算までの模擬経営を経験していただき、就農品目の栽培技術及び経営感覚の習得を目的とした1年間の研修を年2回(4月、10月)、年間15名を定員として実施しています。管理作業について、野菜専攻は研修科圃場で行い、その他部門は養成課程各コースの圃場等で行います。



### 2 スキルアップ研修(短期)

県内で栽培される主要野菜4品目(白ねぎ、ブロッコリー、スイカ、ミニトマト)について、植付準備から収穫までの一連の栽培管理を約4か月間で経験することができる品目別の基礎研修を実施しています。

